

担当科目	単位数	授業時間	担当講師
在宅看護概論	1 単位 20 時間	2 年生	専任教員
《学習目標》			
1. 在宅看護の対象者の特徴とその生活が理解できる。 2. 生活や医療の一貫性を保障するためのしくみや制度を理解し、看護の継続性を知ることが出来る。 3. 在宅看護の特徴を知り、在宅看護の展開を理解することが出来る。			
授業内容			備考
1. 在宅看護の目的と特徴 在宅看護の目ざすもの 在宅看護における看護師の役割 2～3. 在宅看護の対象者 対象者の特徴 住まい方と健康 家族 4～5. 在宅療養の支援 在宅看護の提供方法 療養の場の移行 在宅看護の基本となるもの 6～7. 在宅看護にかかわる法令・制度とその活用 訪問看護制度の創設と発展経緯 在宅看護にかかわる法令・制度 介護保険制度 訪問看護の制度 訪問看護サービスの提供 ケアマネジメントと社会資源の活用 地域における他職種連携 8～10. 在宅看護の展開 在宅看護過程展開のポイント 在宅看護過程の展開方法 療養上のリスクマネジメント 在宅看護における権利保障			講義
《教科書》			
系統看護学講座 総合分野 在宅看護論 医学書院			
《評価》			
筆記試験・授業態度 出席で評価する			